

- ◆会長/小口 泰幸 ◆幹事/宮坂 康弘
- ◆司会=川村総一郎SAA、吉越 潔副SAA
- ◆ゲストビジター=いらっしゃいません
- ◆出席報告

本日	70.59%	15名欠席
前回訂正	80.39%	10名欠席

◆ラッキーナンバー=No. 35 増田哲君

◆ニコニコボックス=●小口泰幸君・宮坂康弘君=本日はクラブフォーラム、米山月間です。米山奨学会委員会の皆さんよろしくお願ひします。●折井俊美君・山本實君・北川和彦君=米山担当例会よろしくお願ひします。●飯田兼光君=結婚 35 年目のお花を頂いて有り難うございました。●平林明君・岩波寿亮君・川村総一郎君・小林由孝君・合田敦子君=寒暖の差の激しい時期です。体調崩さないよう気をつけましょう。●山崎晃君=長野に行くのでお先に失礼します。●増田哲君=ラッキーナンバーに当たりました。

◆会長告知・小口泰幸君=今日は朝からビッグニュースが飛び込んできました。ドジャースの大谷さんが「50-50」の史上初を達成したと思ったら、なんと、3 打席連続を含む 6 打数 6 安打 10 打点 2 盗塁で「51-51」に伸ばしました。すごいことです。今後どこまで記録を伸ばすか期待したいと思います。さて、先週、三井さんは小松茂会員から自身の考えや行動の中にロータリーの精神が根付いていると教えてもらったような気がして嬉しく感じたというところまでお話ししましたがその続きです。

ロータリーの精神、理想は崇高なものだと思います。それは、他者への奉仕の精神が根底にあるからであります。私はガバナーの時、公式訪問のスピーチの中で、「皆さん、ロータリーをやめないでください、死ぬまでロータリアンでいてください」と、長野県中のクラブに、全部のクラブにそんなことを呼び掛けました。ロータリーの理念と行動は間違いなく素晴らしい。RI の年次テーマの中に、国際ロータリーの会長が私はロータリーを信奉するという RI の年次テーマを発表されたことがあります。まさしく私はその通りだと思います。

どうぞ皆さんにもロータリーを信奉していただきたいと思う次第であります。私は現在ロータリアンになってから 60 年になりますが、ロータリーは間違っていないことを確信しています。そして、ロータリーは今年で約 120 年経ちます。その間、ロータリーは発展を続けてきております。会員の数も増え、もちろんクラブ数も世界的に増えていますし、いろいろの問題も特にありません。発展を続けているのがロータリーだという風に思います。

それでは、会員の方にお声がけをしてほしいと思うことを列挙します。順序不同でお話を申し上げます。

1. それぞれのロータリー人生を歩んでほしい。
2. ロータリーを人格形成の場にしてほしい。
3. 自分の職業が世のため人のためになるように努めてほしい。
4. ただ漫然と例会に出席するのではなく、なんでもいいから何かを得て帰ってほしい。

5. 自分の成長にプラスになるものを得てほしい。
6. 例会へ出席すると多くのものを得ることができる。
これは私の実感であります。いろんな人とお目にかかり、様々なことを教えてもらい、いろんな楽しい会話をするロータリーは、私は素晴らしいとこだと思っております。例会に出席すると確かに知恵をいただきます。情報もいただきます。友情関係を築くこともできます。例会に出席すると気持ちが落ち着くとおっしゃる方もおります。心が休まるということもあると思います。いずれにしても、自分の仕事に役に立つ様々なことを皆さんから教えてもらうことができるわけです。

私が入会した頃は、ロータリーの中では、自分の職業にプラスになるようなことを言うてはいけない、ビジネスをしてはいけない、ロータリーの例会の中ではそういうようなことを厳しく言われましたが、実はそうではないと、自分がロータリーに長年いながら思っておりました。その後はそんなことはあんまり言いませんでした。

それは、ロータリーに対する認識がまだ浅い時期だったのかなと思います。私は入会するときに注意されたのはそのことです。その時はよく理解できなかったのですが、要するに私利私欲といいますが、自分の欲の為にロータリーを利用してはいけないと言ったのではないかと思います。

結論的なことを申し上げますが、ただ漫然と例会に出席するのではなく、何かを得て帰ること。なんでもいいんです。自分の成長にプラスになるものを得てほしいと思います。かつて先輩の中に、ロータリーへの参加は自分のため、自分を高めるための道場に行くことであると言った人がいます。確かにそうではありますが、その中に私はロータリーを楽しむ心のゆとりを加えてほしいと思います。それはロータリーの友愛の心です。以上、三井章義会員の会員セミナーでの講和を紹介させていただきました。

◆幹事報告・宮坂康弘君=①本日の例会は、クラブフォーラム、米山月間です。米山奨学会委員会の皆さん、よろしくお願ひします。②第 2600 地区年次大会が 11 月 10 日に軽井沢プリンスホテルウエストで開催されます。先日、案内文書を配布しました。ぜひ、大勢の会員の皆さまに参加いただきますよう、お願ひします。出欠締め切りは 10 月 15 日です。③来週 9 月 27 日の例会は法定休日です。④10 月 4 日の例会は、ガバナー補佐事前訪問例会となります。当日は、例会後に役員、委員長、入会 3 年未満の会員とガバナー補佐とのクラブ協議会を行います。ご出席をお願いします。

◆委員会報告●玉本広人社会奉仕委員長=9/27(金)8:45 より、



諏訪南中学校にて、諏訪市小中学校図書・プロジェクトの贈呈式を行います。現在 15 名の出席を頂いています。ぜひご参加下さい。

◆クラブフォーラム(米山月間) ●北川和彦 米山奨学会委員長=皆さん、こんにちは。本日は米山記念奨学会について、お話をさせていただきます。米山奨学会は日本独自の制度です。

米山梅吉氏が 1945 年に亡くなられ、その意思を受け継いでこの制度の基礎ができたのが 1950 年です。1951 年にサンフラン

シスコ平和条約が成立していますので、日本が初めて世界に主権国家として認められた時期に、米山基金ができました。その後 1957 年に至り、日本全国の組織へと発展したわけですが、ちょうど諏訪ロータリークラブができたのがその年で、我がクラブは設立当初から、この米山基金を運営しているということになります。2022 年には 70 年を迎えました。



それでは、米山基金はどういうところから留学生を迎えているのかということですが、東アジア・東南アジアを中心に累計 22,875 人、129 の国と地域から、留学生

を受け入れています。2022 年度は、898 人の奨学生を受け入れました。これは民間では日本最大の規模ということになります。奨学生の出身者の中には、韓国の駐日大使や、スリランカの警察庁長官など、国の要職に就いておられる方もいらっしゃいます。

また、どのような基準で奨学生を選んでいるのか、その基準ですが、勉学への意欲、人物・学業が優秀、また将来日本の架け橋になり得る人材、といったようなものがあります。経済的な状況は評価の外になり、あくまでも先ほどあげたような基準が重要となります。

諏訪クラブで申し上げますと、川村会員が張さんのカウンセラーとなって、張旭光さんを中国から招いています。信州大学医学部大学院に在籍し、非常に優秀な方です。その前は、王さんという方を受け入れ、家族が日本に来て我々と交流したこともありました。そういった方々を含めて諏訪クラブでは 9 名の奨学生を過去に受け入れていました。米山奨学会には世話クラブという制度があり、他のクラブを訪問する手配をしたり、家へ招いたりもしています。

奨学生の選定は、指定校・学校推薦制度というものがああり、各地区の選考委員会が大学を指定し、その指定校から候補者を出し、地区の選考委員会で選定する、といったプロセスになっています。

奨学生の声からは、「アルバイトに行かなくてもよいので、勉強に集中できる」ということで、非常に感謝されているということを知っています。

また、米山校友会というものがああり、これは世界各国で米山奨学生が母国に戻って、活動をしているものです。さらには、例えば台湾の校友会は日本への留学生を支援するような活動もしています。韓国は累計 50 人を支援しており、それぞれ母国に戻ってから、日本人への活動で恩返しをしている方もいます。また、母国でロータリークラブの会員になるという方もいらっしゃいまして、ガバナーになった方も 4 名おられ、積極的にロータリークラブ活動をしています。ここで、カウンセラーを務めている川村会員に一言お願いしたいと思います。

●川村総一郎君（張旭光君カウンセラー）= 皆さんこんにちは。奨学生張君のカウンセラーを務めております。先週、米山記念館に行って参りました。米山梅吉さんが生まれてからの歴史が展示されており、大変勉強になりました。

最近の張君は、研究が日課で、朝から夜遅くまで研究をすると同時に、後輩に教えたり、といったこともしているようです。



また、図書館でアルバイトをしながら勉強をしている、非常にまじめな方です。こちらに来られた際には、皆さんにも温かく声をかけて頂ければと思います。

●折井俊美 米山奨学会副委員長 = この場を借りて、寄付のお願いです。資料にありますように、留学生の 46.6%は中国人で、指定校に在籍する 55.2%は中国人です。日本人よりも勤勉で、成績も優秀だということのようで、我々も学ぶところが多と思います。張さんが例会に来られた際には、コミュニケーションを積極的にとってみてはどうかと思います。またクラブ計画書にポール・ハリス・フェローと米山功労者について、記載



があります。皆さんもぜひ何かいいことがあった際は、寄付のことを思い浮かべて頂けたらと思います。特別寄付は 1 口 10 万円となりますが、他にも様々な寄付のやり方があります。よろしくお願ひします。

◆今後の例会日程

9/27(金)	準法定休日
10/4(金)	クラブ協議会 (ガバナー補佐事前訪問)
10/11(金)	休日
10/18(金)	ガバナー公式訪問
10/25(金)	アクト合同例会 (アクト会員増強について)